

令和5年兵庫県の人口の動き

～市町別毎月人口推計調査結果の概要～

1 市町別毎月人口推計調査とは

市町別毎月人口推計調査は、毎月の人口について、5年ごとに実施される国勢調査の直近の結果を基礎として、各市町から住民基本台帳に基づく当該月間の転入・転出者数その他の社会増減及び出生・死亡者数並びに世帯数の移動数の報告を毎月受けて集計し、推計人口（毎月1日現在）として月末に公表するものである。この調査は、昭和28年に始まり、行政各般の資料に供している。

2 人口の推移

～令和6年1月1日現在の推計人口は5,364,074人。自然増減の減少は続くが、社会増減は2年連続でプラス～

令和6年1月1日現在の兵庫県推計人口は536万4,074人である。

令和5年の人口は、前年から32,972人（0.61%）の減少となった。内訳は自然増減（出生－死亡）で33,864人減少、社会増減（転入等－転出等）で892人増加した。

過去10年間（平成26年～令和5年）の自然増減は減少が続き、令和5年の出生数は33,291人、死亡数は67,155人で、死亡数が出生数を上回り、その差の拡大が続いている。（表1、図1・2参照）

過去10年間の社会増減は転出超過が続いていたが、令和4年から2年連続の転入超過となった。令和5年の転入等数は217,361人、転出等数は216,469人となり、転入等数、転出等数は令和4年には増加したが、令和5年には減少した。（表1、図1・3参照）

表1 人口増減の推移

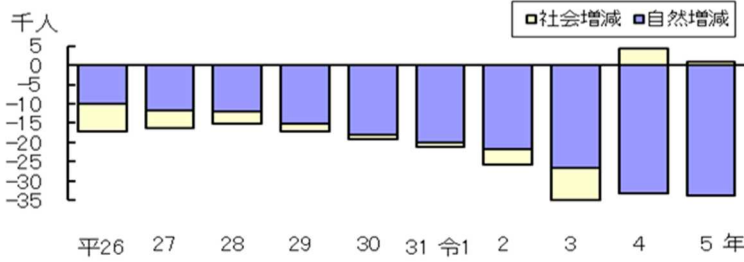
区分	推計人口 (1月1日)	増減数								増減率		
		純増減 (自然+社会 +補間補正数)	補間 補正数	自然増減			社会増減			人口 増減	自然 増減	社会 増減
				出生	死亡	転入等	転出等					
	人	人		人	人	人	人	人	人	%	%	%
平成26年	5,562,545	△ 14,935	2,258	△ 10,008	44,817	54,825	△ 7,185	215,667	222,852	△ 0.27	△ 0.18	△ 0.13
27年	5,547,610	△ 13,328	2,999	△ 11,680	44,706	56,386	△ 4,647	221,282	225,929	△ 0.24	△ 0.21	△ 0.08
28年	5,534,282	△ 10,032	5,243	△ 12,122	44,132	56,254	△ 3,153	217,747	220,900	△ 0.18	△ 0.22	△ 0.06
29年	5,524,250	△ 11,858	5,220	△ 15,053	42,198	57,251	△ 2,025	221,208	223,233	△ 0.21	△ 0.27	△ 0.04
30年	5,512,392	△ 13,887	5,220	△ 17,921	40,303	58,224	△ 1,186	220,651	221,837	△ 0.25	△ 0.33	△ 0.02
31年	5,498,505	△ 15,811	5,220	△ 20,013	38,658	58,671	△ 1,018	222,418	223,436	△ 0.29	△ 0.36	△ 0.02
令和2年	5,482,694	△ 21,938	3,895	△ 21,720	37,653	59,373	△ 4,113	210,280	214,393	△ 0.40	△ 0.40	△ 0.08
3年	5,460,756	△ 34,914	—	△ 26,725	36,210	62,935	△ 8,189	202,209	210,398	△ 0.64	△ 0.49	△ 0.15
4年	5,425,842	△ 28,796	—	△ 33,052	34,183	67,235	4,256	221,969	217,713	△ 0.53	△ 0.61	0.08
5年	5,397,046	△ 32,972	—	△ 33,864	33,291	67,155	892	217,361	216,469	△ 0.61	△ 0.63	0.02
6年	5,364,074											
5年間(31-5年)計		△ 134,431	9,115	△ 135,374	179,995	315,369	△ 8,172	1,074,237	1,082,409	△ 2.44	△ 2.46	△ 0.15
5年間(31-5年)平均		△ 26,886		△ 27,075	35,999	63,074	△ 1,634	214,847	216,482			

注)1 転入等及び転出等には国籍異動等を含む。

2 増減率は各年の1月1日現在の人口を基礎に算出している。

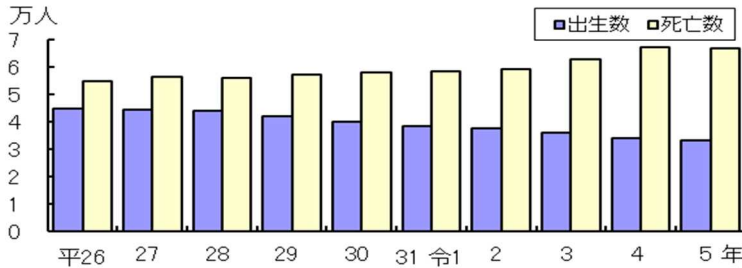
3 補間補正数は、平成27年及び令和2年国勢調査結果による人口差修正値。

図1 社会増減・自然増減の推移



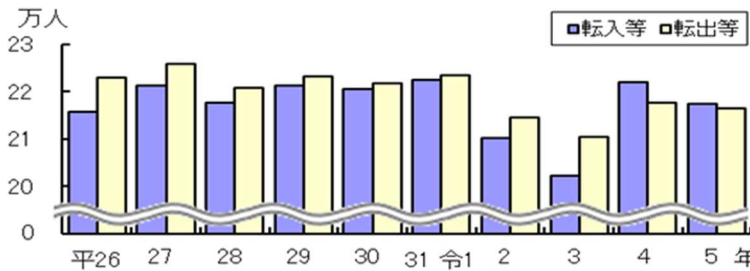
自然増減は減少が続く一方、社会増減は令和4年に続き増加した。

図2 出生・死亡数の推移



死亡数が出生数を上回り、その差の拡大が続いている。

図3 転入等数・転出等数の推移



転入等数、転出等数は、令和4年には増加したが、令和5年には減少した。

3 地域別人口 ～県内10地域のうち、全ての地域で人口が減少～

令和6年1月1日現在の地域別人口構成比は、神戸(27.9%)が最も高く、以下、阪神南(19.2%)、東播磨(13.3%)、阪神北(13.1%)と続いている。また、地域別人口を見ると、神戸と阪神南で全体の約5割(47.2%)を占めている。(表2、図4・5参照)

令和5年中の地域別人口の増減率は、全ての地域で減少した。減少率が最も小さいのは東播磨(△0.08%)で、最も大きいのは但馬(△1.83%)であった。(表2参照)

表2 地域別人口(構成比、増減数、増減率)

区分	令5.1.1		構成比	純増減	増減数(令和5年中)						増減率(令和5年中)		
	推計人口	推計人口			自然増減	社会増減		転入等	転出等	純増減	自然増減	社会増減	
						出生	死亡						%
県計	5,397,046	5,364,074	100.0	△ 32,972	△ 33,864	33,291	67,155	892	217,361	216,469	△ 0.61	△ 0.63	0.02
神戸	1,508,208	1,497,802	27.9	△ 10,406	△ 9,832	8,818	18,650	△ 574	76,056	76,630	△ 0.69	△ 0.65	△ 0.04
阪神南	1,033,424	1,031,776	19.2	△ 1,648	△ 4,500	7,161	11,661	2,852	45,639	42,787	△ 0.16	△ 0.44	0.28
阪神北	707,241	701,547	13.1	△ 5,694	△ 3,941	3,996	7,937	△ 1,753	25,243	26,996	△ 0.81	△ 0.56	△ 0.25
東播磨	711,985	711,388	13.3	△ 597	△ 3,019	5,224	8,243	2,422	25,754	23,332	△ 0.08	△ 0.42	0.34
北播磨	257,612	255,089	4.8	△ 2,523	△ 2,269	1,357	3,626	△ 254	9,725	9,979	△ 0.98	△ 0.88	△ 0.10
中播磨	564,203	561,116	10.5	△ 3,087	△ 3,143	3,755	6,898	56	16,867	16,811	△ 0.55	△ 0.56	0.01
西播磨	239,539	236,088	4.4	△ 3,451	△ 2,495	1,168	3,663	△ 956	6,323	7,279	△ 1.44	△ 1.04	△ 0.40
但馬	152,059	149,277	2.8	△ 2,782	△ 1,939	722	2,661	△ 843	3,787	4,630	△ 1.83	△ 1.28	△ 0.55
丹波	98,475	97,374	1.8	△ 1,101	△ 1,032	528	1,560	△ 69	3,152	3,221	△ 1.12	△ 1.05	△ 0.07
淡路	124,300	122,617	2.3	△ 1,683	△ 1,694	562	2,256	11	4,815	4,804	△ 1.35	△ 1.36	0.01

図4 地域別人口構成比(令和6年1月1日現在)

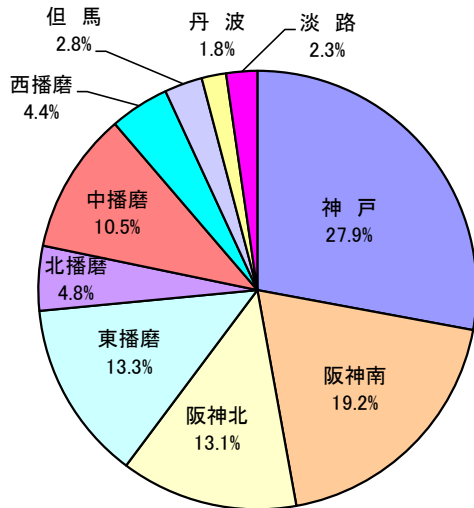
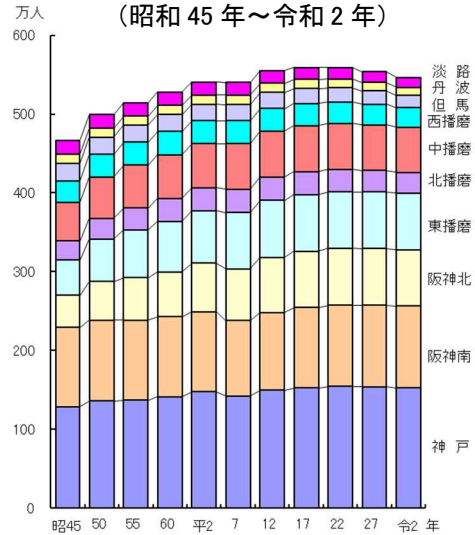


図5 国勢調査による地域別人口の推移 (昭和45年～令和2年)



4 市区町別人口 ～人口が増加したのは3市区町～

令和6年1月1日現在の市町別人口(41市町)は、多い順に①神戸市、②姫路市、③西宮市と続いている。人口が少ない順に①神河町、②市川町、③新温泉町となっている。(図6参照)

市区町別人口(49市区町)では、この一年間で人口が増加したのは3市区町(神戸市中央区、明石市、播磨町)である。人口が減少したのは46市区町である。

令和5年中の増減は、増加率が大きい順に①神戸市中央区、②明石市、③播磨町と続き、減少率が大きい順に①多可町、②神河町、③新温泉町となった。

理由別では、自然増減の減少率が小さい順に①明石市、②西宮市、③神戸市中央区と続き、減少率が大きい順に①多可町、②香美町、③新温泉町となった。社会増減は増加率が大きい順に①神戸市中央区、②神戸市兵庫区、③播磨町と続き、減少率が大きい順に①神河町、②多可町、③新温泉町となった。(表3参照)

図6 市区町別人口(令和6年1月1日現在)

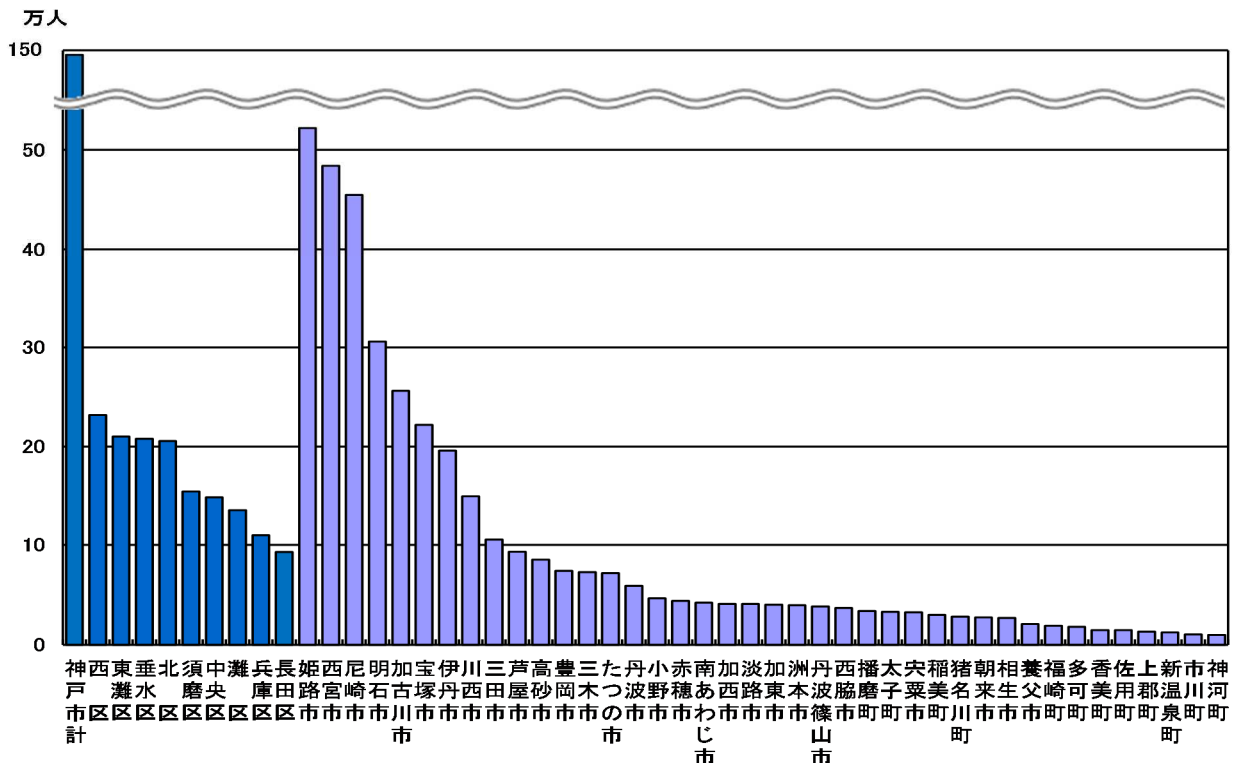


表3 人口増減率の高い市区町(令和4年、令和5年)

順位	令和4年						令和5年						
	純増減		自然増減		社会増減		純増減		自然増減		社会増減		
	市区町名	率(%)	市区町名	率(%)	市区町名	率(%)	市区町名	率(%)	市区町名	率(%)	市区町名	率(%)	
高	1	兵庫区	0.82	明石市	△ 0.24	兵庫区	1.67	中央区	0.58	明石市	△ 0.18	中央区	0.89
↓	2	中央区	0.50	東灘区	△ 0.26	長田区	0.82	明石市	0.45	西宮市	△ 0.27	兵庫区	0.71
	3	明石市	0.18	中央区	△ 0.28	中央区	0.78	播磨町	0.31	中央区	△ 0.30	播磨町	0.71
	4	播磨町	0.05	西宮市	△ 0.28	淡路市	0.75	西宮市	△ 0.04	東灘区	△ 0.34	明石市	0.63
	5	灘区	△ 0.01	伊丹市	△ 0.36	芦屋市	0.56	兵庫区	△ 0.07	伊丹市	△ 0.38	福崎町	0.55
	45	宍粟市	△ 2.06	上郡町	△ 1.47	神河町	△ 0.66	養父市	△ 2.26	淡路市	△ 1.48	猪名川町	△ 0.79
	46	神河町	△ 2.15	神河町	△ 1.50	三田市	△ 0.70	香美町	△ 2.41	佐用町	△ 1.58	養父市	△ 0.83
	47	佐用町	△ 2.41	新温泉町	△ 1.60	宍粟市	△ 0.79	新温泉町	△ 2.53	新温泉町	△ 1.65	新温泉町	△ 0.88
	48	香美町	△ 2.76	香美町	△ 1.83	香美町	△ 0.94	神河町	△ 2.66	香美町	△ 1.69	多可町	△ 0.93
低	49	市川町	△ 2.81	佐用町	△ 1.99	市川町	△ 1.35	多可町	△ 2.69	多可町	△ 1.76	神河町	△ 1.35

5 月別人口

～4月以外は減少。自然増減は全ての月で減少し、社会増減は3月に減少、4月に増加傾向～

令和5年の月別人口増減数は、4月に増加し、他の月は減少している。

自然増減は全ての月で減少し、社会増減は3月に大きく減少し4月に増加する傾向がある。(表4、図7参照)

表4 月別人口の増減数

区分	令和3年			令和4年			令和5年		
	純増減	自然増減	社会増減	純増減	自然増減	社会増減	純増減	自然増減	社会増減
1月	△ 4,077	△ 3,771	△ 306	△ 4,567	△ 3,288	△ 1,279	△ 5,379	△ 4,787	△ 592
2月	△ 3,287	△ 2,652	△ 635	△ 4,912	△ 3,509	△ 1,403	△ 4,564	△ 3,546	△ 1,018
3月	△ 8,488	△ 2,520	△ 5,968	△ 9,537	△ 3,698	△ 5,839	△ 8,698	△ 3,137	△ 5,561
4月	870	△ 2,256	3,126	2,808	△ 2,590	5,398	1,817	△ 2,525	4,342
5月	△ 3,497	△ 2,639	△ 858	1,289	△ 2,359	3,648	△ 1,430	△ 2,483	1,053
6月	△ 2,753	△ 1,678	△ 1,075	△ 86	△ 1,949	1,863	△ 2,025	△ 2,023	△ 2
7月	△ 2,420	△ 1,434	△ 986	△ 1,600	△ 1,992	392	△ 1,563	△ 1,838	275
8月	△ 1,551	△ 1,681	130	△ 2,414	△ 2,751	337	△ 2,784	△ 2,717	△ 67
9月	△ 2,980	△ 1,579	△ 1,401	△ 3,004	△ 2,506	△ 498	△ 2,586	△ 2,382	△ 204
10月	△ 2,022	△ 1,799	△ 223	△ 1,179	△ 2,335	1,156	△ 836	△ 2,729	1,893
11月	△ 1,862	△ 2,078	216	△ 2,222	△ 2,663	441	△ 2,088	△ 2,695	607
12月	△ 2,847	△ 2,638	△ 209	△ 3,372	△ 3,412	40	△ 2,836	△ 3,002	166

図7 推計人口(毎月1日現在)の推移

